

伊賀市 事務事業事前評価シート

新規・一般事務

コード	名 称
事業名	2042 障害者自立支援給付事業
基本施策	5 障がいのある人等の自立した生活を支える

担当部課名	高齢障害課
作成者氏名	榊 光裕
連絡先	22-9657

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	障害者自立支援法に基づく自立支援給付費等を受給する市民	自立支援給付サービスを受給することにより、自立した生活を支えることができる			
本年度事業内容	障害者自立支援法の施行に伴い、平成18年4月より旧支援費制度による支給等は、自立支援給付事業に、更生医療給付事業等については、自立支援医療費制度に移行した。 平成18年10月からは、補装具の給付も、自立支援給付事業に移行。 また平成18年10月から新たに特例介護・特例訓練等給付事業、サービス計画利用作成事業が新設される。 【事務内容】支給決定事務、事業所からの請求事務 等 ※請求事務については、平成19年10月より国保連合会を介しての事務に変更される予定。				
開始年度	平成 18 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	障害者自立支援法

投入資源

		H18	H19	H20
①投入人員	正規職員	3.0	2.0	2.0
	人件費合計(A)	21,600	14,400	14,400
②支出内訳(千円)	事業費(B)	691,015	749,000	744,000
	旧支援費	637,215	700,000	700,000
	旧更生医療等	17,996	18,000	18,000
	補装具等	25,044	26,000	26,000
	システム改修	10,760	5,000	0
合計(A+B)		712,615	763,400	758,400
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	512,691	400,000	400,000
	地方債			
	受益者負担 その他特財			
一般財源		199,924	363,400	358,400
上記①～③に関する特記事項 平成18年4月施行に向けて、システム改修を行っている。 補装具は、予算額には平成18年4月から9月分までも含んでいる。				

活動指標

活動指標	単位	目標値	
		平成 18 年度	年度
旧支援費決定者数	人	450	
補装具交付決定者数	人	600	
旧更生医療延給付決定者数	人	100	

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H19目標値
延利用決定者数	延利用決定者数	人	1200

評 価	必要性	有効性	効率性
	4	4	4
	障害者自立支援法の施行に伴い、平成18年4月より制度変更が行われている。		
	障害者自立支援法の施行に伴い、平成18年4月より制度変更が行われている。		
	平成19年10月より審査支払い業務については、国保連合会へ委託する予定。		

総合評価

A